

【通学メディア・通信メディア】 共通編

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。

教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です。）

ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3 cm×2.4 cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義名		内 容	上級本科生	上級演習本科生	答練本科生	上級講義バック	上級答練バック
講義編	上級講義	本試験での得点力強化を目指した実践的な内容となっており、受験経験者の弱点になりがちな事項には詳しい解説を加えるとともに、新たな得点源になる応用事項に踏み込んで解説していきます。	●		※	●	
	上級演習講義	上級演習本科生専用に編集された演習問題を講義の冒頭で解いた後、間違えやすい論点を中心に「合格テキスト」を用いながら解説を行います。		●			
	実力テスト	基本事項が確実に身につけているかどうかを確認するために、演習と解説講義を全8回実施します。			●		
	科目別答練	1～2科目の講義が終了するたびに実施され、科目ごとの学習の達成度を確認します。項目ごとに出題していますので、自分の弱点をここで発見することができます。	●	●	●	●	
直前編	法改正セミナー	社労士試験では避けて通れない頻出の「法改正」論点を集中講義します。	●	●	●		
	実力完成答練	実践レベルで演習し、本試験における得点力をチェックしていきます。この答練を受け復習することにより、本試験に十分対応できる水準へと実力を引き上げることができます。	●	●	●		●
	全国模試	TACの全国公開模試は、過去の本試験傾向を徹底分析して問題を精選、非常に高いクオリティで全国レベルの実力が判定されます。今までの成果を試すと同時に、弱点科目の対策に役立て、ラストスパートに弾みをつけていただきます。	●	●	●		●
	総合答練	実力完成答練よりもさらに応用力を強化していくレベル設定になっていて、本試験におけるプラスアルファの得点力を図るものです。	●	●	●		●
	上級直前答練	最終確認の演習です。ハイレベルな問題も取り入れ、得点力を一層強化して本試験に臨むことができます。	●	●	●		●

各コースで実施する講義に●印がついています。

※答練本科生は全8回（労働一般常識3回、社会保険に関する一般常識3回、白書・統計等2回）です。

2. コース別配布教材一覧①

講義名		配布教材	上級本科生	上級演習本科生	答練本科生	上級講義バック	上級答練バック
講義編	上級講義／上級演習講義	合格テキスト1 労基法	●	●		●	
		合格テキスト2 安衛法	●	●		●	
		合格テキスト3 労災法	●	●		●	
		合格テキスト4 雇用法	●	●		●	
		合格テキスト5 徴収法	●	●		●	
		合格テキスト6 労一	●	●	●	●	
		合格テキスト7 健保法	●	●		●	
		合格テキスト8 国年法	●	●		●	
		合格テキスト9 厚年法	●	●		●	
		合格テキスト10 社一	●	●	●	●	
		合格テキスト別冊 統計・白書・労務管理	●	●	●	●	
	実力テスト	実力テスト全8回 ＊各回ごとに問題/解答			●		
	科目別答練	科目別答練全8回 ＊各回ごとに問題/解答	●	●	●	●	
	その他	トレーニング（全10冊）	●	●	●	●	
		過去10年本試験問題集1 労基法・安衛法・労災法	●	●	●	●	
		過去10年本試験問題集2 雇用法・徴収法・労働一般常識	●	●	●	●	
		過去10年本試験問題集3 健保法・社会保険一般常識	●	●	●	●	
		過去10年本試験問題集4 国年法・厚年法	●	●	●	●	
		年度別社労士過去問題集	●	●	●	●	
		法改正・訂正のご案内（Vol. 1）	●	●	●	●	
		法改正・訂正のご案内（Vol. 2）	●	●	●	●	
		法改正・訂正のご案内（Vol. 3）	●	●	●	●	
直前編	法改正セミナー	法改正テキスト	●	●	●		
	実力完成答練	実力完成答練全6回 ＊各回ごとに問題/解答	●	●	●		●
	総合答練	総合答練全4回 ＊各回ごとに問題/解答	●	●	●		●
	上級直前答練	上級直前答練全2回 ＊各回ごとに問題/解答	●	●	●		●
	全国模試	全国模試全2回 ＊各回ごとに問題/解答	●	●	●		●
	その他(情報誌)	法改正・訂正のご案内（Vol. 4）	●	●	●		●
		法改正・訂正のご案内（Vol. 5）	●	●	●		●

■各コースで配布する教材に●印がついています。

・教材は受付にて、テスト・答練は教室（ビデオブース生は受付）にて配布します。

・教材の保管期間は2023年8月末日までとなります。教材の請求は期間内をお願いします。

■上記の他に、各種国家試験 TAC 各講座の情報を掲載した月刊誌「TACNEWS」がございます。

■上記教材の具体的な納品日は、「各校舎の掲示板」と「TAC WEB SCHOOL」にてご案内します。

■上記教材の法改正や訂正案内は情報誌「法改正・訂正のご案内」と「TAC WEB SCHOOL」に掲載します。

✎MEMO✎

3 演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

◆実施テスト類一覧

●：実施あり －：実施無し

コース名	上級演習問題	実力テスト	科目別答練	実力完成答練	総合答練	上級直前 答練
上級本科生	—	—	●	●	●	●
上級演習本科生	●※	—	●	●	●	●
答練本科生	—	●	●	●	●	●
上級講義バック	—	—	●	—	—	—
上級答練バック	—	—	—	●	●	●

※上級演習本科生の「上級演習問題」は講義の冒頭 20 分で問題を解き、合格テキストを使いながら演習問題の中で取り上げられる重要論点について、解説します。

◆添削答案・成績表の有無

●：あり －：実施無し

答練名	添削答案	成績表
上級演習問題	—	—
実力テスト	●	●
科目別答練	●	●
実力完成答練	●	●
総合答練	●	●
上級直前答練	●	●

1. 実力テスト 全8回実施／科目別答練 全8回実施

【実力テストは答練本科生のみ対象】

「基本事項を主体としてテキストの記述内容が理解できているか」を客観的に測るのが実力テストの役割ですので、積極的に受講するようにしてください。また科目別答練は、各1～2科目が終了するたびに、それまでの学習範囲についての理解度をチェックします。「出題項目ごとに、自分の弱点を客観的に測る」のが役割ですので、積極的に受講するようにしてください。

実施時間：

実力テストの解答制限時間は各回 60 分 (科目別答練 80 分) です。教室講座受講の場合は、最初に問題を解き、終了後「解答解説」を配布します。休憩をはさみ、引き続き実力テスト・科目別答練の解説講義 (実力テスト 80 分・科目別答練は 60 分) を行います。ビデオブース講座・通信メディア受講の場合は、問題を各人で解いてから、解説講義を受講してください。

解答形式：

学習当初から本試験の形式に慣れることを目的としてマークシート方式で解答をします。

なお、実施時期が近づきましたら、別途「実力テスト・科目別答練利用ガイド」で詳細なご案内をいたしますので、そちらを必ずお読みください。

答案について：

ご提出いただいたマークシートはご返却いたしません。TAC到着後、約2週間で個人別成績表をWeb上へ掲載いたします。

ただし、ビデオブース講座の受講生、教室講座の先発クラスの一部及び通信受講生の方で早めに答案をご提出された方につきましては、ある程度母集団がたまるまで掲載を見送るケースがあり、1ヶ月程度のお時間をいただく場合がございます。

2. 実力完成答練 全6回実施／総合答練 全4回実施／上級直前答練 全2回実施

「実力完成答練」は、今まで学習してきた内容の理解度を確認するとともに、一步踏み込んだ実践力も養える演習教材です。

「総合答練」は、本試験に近い時期に実施するため、本試験を意識した厳選問題を各科目取り揃えていて、より実践向け演習教材です。

「上級直前答練」は、ハイレベルな問題を通して、得点力を一層強化することを目指す最終確認の演習です。

実力完成答練・総合答練・上級直前答練ともに間違ってしまった問題や解けなかった問題は確実に見直してください。その際は正解できなかった理由をできる限り明確にしておくようにしましょう。

実施時間：

実力完成答練・総合答練の解答制限時間は各回 60 分（上級直前答練は 80 分）です。

教室講座受講の場合は、最初に問題を解き、終了後「解答解説」を配布します。休憩をはさみ、引き続き答練の解説講義（実力完成答練・総合答練 80 分・上級直前答練は 60 分）を行います。ビデオブース講座・通信メディアの場合は、問題を各人で解いてから、解説講義を受講してください。

解答形式：

各テストと同様にマークシート方式で解答します。皆さんが提出した答案をコンピュータ採点し、全国レベルでの得点や順位がわかるようになっていきます。正解がわかっているのに塗りつぶすマーク欄を間違えてしまえばコンピュータは不正解と判断します。この時期にしっかりと正解をマークする習慣を身につけてください。解答欄のマークミスで合格を逃してしまった受講生の方も実際にいらっしゃいます。マークシートに正しくマークをすることも、合格するために必要な事柄の一つであることをよく理解してください。

正答して得点を獲得すること≠「正解肢を選ぶ」こと

＝「正解肢を選ぶ」かつ「マークを正しく塗りつぶす」こと

なお、実施時期が近づきましたら、別途「答練ご利用ガイド」で詳細なご案内をいたしますので、そちらを必ずお読みください。

答案について：

ご提出いただいたマークシートはご返却いたしません。TAC到着後、約2週間で個人別成績表をWeb上へ掲載いたします。

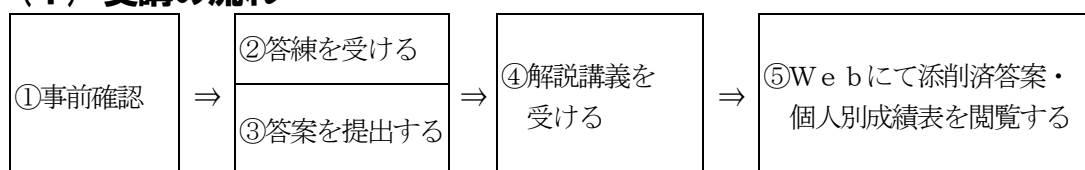
ただし、ビデオブース講座の受講生、教室講座の先発クラスの一部及び通信受講生の方で早めに答案をご提出された方につきましては、ある程度母集団がたまるまで掲載を見送るケースがあり、1ヶ月程度のお時間をいただく場合がございます。

★「テスト・答練」の受講について

1 「テスト・答練」の受講方法

※このページは各種テスト・答練を含む本科生・パックス生をお申込みの方、あるいは後日「実力完成答練」や「総合答練」、「上級直前答練」を単科生で申し込む方が対象となります。

(1) 受講の流れ



(2) 出題数・解答時間

答練名	実施回数	出題数		解答時間	解説講義時間
		選択式	択一式		
実力テスト	1～8回	4問	12問	60分	80分
科目別答練	1～8回	4問	20問	80分	60分
実力完成答練	1・2・4・5回	—	20問	60分	80分
	3・6回	10問	—	60分	80分
総合答練	1・3回	—	20問	60分	80分
	2・4回	10問	—	60分	80分
上級直前答練	1・2回	4問	20問	80分	60分

※解説講義の担当講師は、受講クラスの担当講師とは異なる場合がございます。

(3) 答練受講と答案の提出

①事前確認

通学メディアの方は、教室講座・ビデオブース講座にかかわらず、校舎で答練を受けていただきます。校舎によって実施曜日が異なるほか、実施時間帯も異なる場合がございますので、必ずあらかじめ日時等をご確認ください。

通信メディアの方は、ご自宅へ問題等を発送いたしますので、日程表で問題発送日と答案提出締切日をご確認ください。

②答練を受ける

通学メディアで教室講座の方は、答練実施教室で問題・答案用紙等の教材をお渡しいたします。試験開始の合図とともに、終了の声がかかるまでの間で問題を解いてください。ビデオブース講座の方は、上記の解答時間をご自身で計り、問題を解いてください。

通信メディアの方は、教材が到着したら、送付明細と照らし合わせて内容物を確認してください。不備がなければ、問題を解いてください。

《答案用紙の記入方法》

〔注〕 指定の筆記用具以外のものを用いた場合、採点されませんのでご注意ください。

答練名	筆記用具	必須記入事項	補足
実力テスト 科目別答練 実力完成答練 総合答練 上級直前答練	B、もしくはHBの 鉛筆または シャープペンシル	誕生日日／会員番号 氏名・フリガナ 実施答練／所属クラス	会員番号（10桁） は会員証に記載

※各テスト・答練はコンピュータ処理を行います。マークミスや記入漏れにより、成績表が正しく表示されないことや、正しく添削できないこともございます。マークシートのご記入には十分ご注意ください。

※答案の内容を訂正する場合には、プラスチック消しゴムなどで丁寧に消してから書き直してください。訂正が不十分ですと機械がマークを読み取らず採点されない場合があります。

《教材の保管・請求期間》：答練を欠席した場合／教材に不備・不足があった場合

2023年8月31日まで ※以後は廃棄いたします。左記の期日までにご請求ください。

③答案を提出する

通学メディアで教室講座の方は、試験時間終了とともに答案を講師・スタッフへ提出してください。時間内に提出された答案を正規答案（期限内答案）として扱います。ビデオブース講座の方は、各校舎の受付窓口へご提出ください。

通信メディアの方は、期日までに答案を郵送にて提出してください。なお、答案提出時の郵送料はお客様のご負担となりますので、予めご了承ください。郵送方法など詳細はp.36をご参照ください。

★答案の提出締切日 【通学メディア・通信メディア共通】

答練名	受講形態	答案提出締切日 (TAC 必着日)	期限外の提出
実力テスト 科目別答練 実力完成答練 総合答練 上級直前答練	通学メディア 通信メディア	2023年8月1日（火） ※教室講座は、実施日当日【原則】	答案提出期限を過ぎますと、 自己採点となります。 ご提出いただくことは できません。

④解説講義を受ける

通学メディアの方は、お申込み時に解説講義を「教室」「ビデオブース」の一方にて選択していただいております。選択された受講形態で解説講義を受講してください。

通信メディアの方は、受講形態によってDVDあるいはWebにて解説講義をご視聴いただけます。

解説講義では、配付した問題冊子と解答解説冊子を使用いたします。

⑤Webで個人別成績表を閲覧する

個人別成績表は、答案締切日（TAC必着日）までに答案を提出した方のみ閲覧できます。

個人別成績表のWeb掲載開始日については、後日TAC WEBSCHOOL などでご案内いたします。

【閲覧方法】

- i 成績表（個人別成績表など）を閲覧する際には、マイページ登録 が必要です。本科生・バック生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。
- ii TAC WEB SCHOOL にログインし、ご自身がお申込み中の対象講座のページを開いていただき、「学習記録」の中の「成績表」をクリックしてください。新しい回の成績表が掲載されるごとに、「NEW」のマークがつきます。



【閲覧可能期間】 2023年8月31日まで

※期日を過ぎますとログインできず、成績表（個人別成績表など）はご覧いただけません。

4 公開模試について

全国模試は2回実施いたします。会場受験の実施予定日は以下のとおりです。

全国中間模試 : 6月23日(金)～25日(日)

全国公開模試 : 7月14日(金)～16日(日)

上級本科生・上級演習本科生・答練本科生・上級答練パックの方は、お申込みのコースに全国公開模試が含まれているため、無料で受験することができます。会場受験のほか、自宅受験を選択することができます。

ただし、一定の期日までに会場選択等の手続(模試受験登録といいます)が必要となります。実施会場(模試ごとに異なります)・手続期限などの詳細は2023年3月中旬にTAC WEB SCHOOLでご案内いたしますので、そちらをご確認の上、お手続きをしてください。

※TACの全国模試は教育訓練給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

1. 全国模試が無料の方

上級本科生・上級演習本科生・答練本科生・上級答練パック

⇒無料ですが、別途模試受験登録が必要です。

2. 全国模試が有料の方

上級講義パック・その他上記1.以外の方

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. 教室講義前後(教室講座のみ)

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にしてご用意いただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡ししてください。

2. 質問メール

i-support 内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じく i-support 内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問 1 回につき、**質問事項は 1 項目**にてお願いします。

※質問をいただいてから約 1 週間で回答します。

※質問メールの利用方法は**通信メディア編「3 i-support」**をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、**通学メディア・通信メディア共通編「7 各種サービス提供期限一覧」**をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

■各本科生の全メディア 60 回

3. 質問内容について

【ご質問の範囲】

ご質問は、**講義内容及び講義で使用する教材に関するもの**（ご受講中の合格目標年度のコース）に限らせていただきます。

- ① **受講講座以外の教材**（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）**についての質問には一切お答えできません。**
- ② **当該試験の学習範囲を逸脱している質問**（社労士試験に関連の無い法律、実務に関する質問、具体的事実に基づく質問・相談、他資格に関する質問等）**には一切お答えできません。**
- ③ お受けできない質問内容の場合、回答をせずそのまま返却をさせていただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問メールは上手に使う実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。質問が具体的にあればあるほど、講師も確実に回答することができます。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表のとおりとなります。

	本 科 生			パックス		
	教室講座	ビデオブース講座	通信メディア	教室講座	ビデオブース講座	通信メディア
クラス振替出席フォロー	●	—	—	●	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500 円/回)	—	—	◎ (500 円/回)	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	●	—
クラス重複出席フォロー	●	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	◎ (500 円/回)	◎ (500 円/回)	—	—	—	—
Web フォロー	●	●	●	—	—	—
追っかけフォロー	●	—	—	●	—	—
スクーリング	—	—	●	—	—	—
i-support	●	●	●	—	—	—
質問メール※	●	●	●	—	—	—
講師レター	●	●	●	—	—	—

「●」：標準装備

「◎」：有料サービス

「—」：該当なし

※ 受講形態ごとの質問回数は、p.16 をご参照ください。

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。※テスト類の採点・添削も受けられます。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 500 円（税込）]。 ※テスト類の採点・添削は含まれません。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。なお、講座の指定した講義に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 500 円（税込）]。なお、講座の指定した講義に限ります。
Web フォロー	教室講義を収録した動画を Web にて視聴できます。 ※テスト類の採点・添削は含まれません。
追っかけフォロー	開講日後にお申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
スクーリング	TAC 各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「教材」「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」の 4 つのメニューから構成されています。
質問メール	学習上の疑問点をメールしていただき、講師・スタッフが回答します。
講師レター	各科目の学習アドバイスや激励メッセージなどを社労士講師が TAC WEB SCHOOL にて、配信します。

7 各種サービス提供期限一覧

社会保険労務士講座

各種サービス提供期限一覧 [2023 年 (8 月) 目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2023/08/31 (会員証記載)

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材受け渡し請求期限	2023/8/31	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース (フォロー) 視聴期限	2023/8/31	ビデオブースのご予約は、 <u>2023/8/30</u> までにお手続きください。
通信メディアの教材問い合わせ期限	2023/8/31	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画利用期限	2023/8/31	期限後は講義などの視聴が出来なくなります。
i-support 利用期限	2023/8/31	期限後はご利用出来なくなります (質問メールは下記参照)。
質問メール	2023/8/5	期限後はご利用できなくなります。(質問メールは 2023/8/5 をもって受付終了とさせていただきます)
【各テスト・各答練・模試】 答案の成績判定・添削対応期限	各答案の 提出期限 (p. 13 参照)	期限までに提出された答案は、成績判定を行います。TAC WEB SCHOOL に掲載します。
【各テスト・各答練・模試】 Web 成績閲覧期限	2023/8/31	期限後は TAC WEB SCHOOL へのログインができなくなり、成績表が閲覧できなくなります。

注1：公開模試 (自宅受験) の答案提出期限などはTACホームページなどでご確認ください。

注2：通信メディア受講で教育訓練給付金制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。

各自の修了日までに全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、**通学メディア・通信メディア共通編「8教育訓練給付制度について**」のページをご参照ください。

注3：テスト等マークシートの保管期間は、受取後1ヶ月程度とさせていただきます。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。

[2022年4月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細ならびに対象コースについては「TAC教育訓練給付制度」パンフレットでも必ずご確認ください。

◆一般教育訓練対象コース

通学メディア	上級本科生（10月開講・11月開講・12月開講）
通信メディア	上級本科生〔9ヵ月〕 上級演習本科生〔9ヵ月〕

- ・「上級講義パック」「上級答練パック」は対象外です。
- ・通学メディアのクラスによっては制度の対象外場合があります。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要事項をご記入の上、TACへご提出ください。**講座のお申込みだけですと、教育訓練給付制度申込の登録は完了していません。**必ずご提出ください。併せてご本人確認のため、本人および住居の確認ができるものをご提示ください。（郵送の場合には、本人および住居の確認ができるもののコピーを添付してください。）

★支給要件の照会

受講開始日においてご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。

ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただく事をお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに**出席率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通学生の修了要件**として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は「TAC WEBSCHOOL」⇒「マイページ」⇒「学習記録」⇒「出席状況」にてご確認ください。

修了日までに出席率 80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。

Webフォローなど通信形態での受講や資料の受け取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

受講修了日について

通学生の受講修了日は、指定講座全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日より約1週間後となります。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに**添削答案提出率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通信生の修了要件**として規定しております。

答案の提出

答案のマークシートをご提出の際は、専用の封筒をご利用の上、郵送してください。

スクーリングに出席された際に、提出率の対象となる添削答案を教室で提出される場合は、必ずマークシートの「通信スクーリング利用者欄」にマークしてください。マークがない場合、提出率に加算されませんのでご注意ください。

なお、白紙答案は提出と認められませんのでご注意ください。

提出率対象の答案

コース名	受講期間	科目別答練 (全8回)	実力完成答練 (全6回)	総合答練 (全4回)	上級直前答練 (全2回)	合計
上級本科生	9ヵ月	○	○	○	○	20回
上級演習本科生	9ヵ月	○	○	○	○	20回

★各自の修了日までに答案の提出をお願いします。

★各コースともに「全国中間模試」「全国公開模試」は提出率の対象ではありません。

受講期間と受講修了日について

受講される講座の初回発送日から上記表の受講期間を経過した期日が終了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACより郵送のご案内を送ります。答案は修了日まで受け付けいたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※Webの配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

4. 教育訓練給付制度修了試験について

実施時期は通信通学共に2023年6月中旬から7月中旬を予定しております。

修了試験の実施方法については、2023年4月頃に社会保険労務士講座日程表・TAC WEB SCHOOLでご案内いたします。

※資格試験（本試験）の受験および可否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

5. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、速やかにTACまでご連絡ください。

6. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内に行ってください。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

7. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>

■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html

■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

9 合格返金制度について

2022年度第 54 回本試験を受験された方で、当講座 2023 年目標のコースをお申込み後、10 月 5 日（水）の合格発表において合格された方は、お申込み頂いた受講料を全額返金します。返金方法は銀行振込（約 2~3 週間後）とさせていただきます。

※ 対象コース＝2023 年目標上級本科生・上級演習本科生

※ 上記対象コース以外は、通常の手続きに準じた形で対応いたします。

※ 手続き時に受付に提出していただくもの（必ず印鑑を持参して下さい）。

- ① 2023 年度目標コースの会員証
- ② 成績通知書のコピー
- ③ 身分証明書のコピー
- ④ 振込先の口座番号がわかるもの
- ⑤ 受け取り済みの教材類

※ 手続き期間（予定）＝ 2022 年 11 月 14 日（月）まで。

※ 上記①～④他、各校受付窓口にて「返金依頼書」をご記入いただきます。

※ 当制度は再受講割引その他の割引制度をご利用された方についても有効です。

※ 郵送手続を希望される場合、最寄りの TAC までお問い合わせ下さい。

10 問題ダウンロードサービスについて

TAC WEBSCHOOL のマイページ内の教材情報に問題 PDF データをアップします。プリントして利用できますので、復習の際にお役立てください。

※実力テスト・科目別答練・実力完成答練・公開模試・総合答練・上級演習問題・上級直前答練の問題を PDF データでアップします。

※上記以外の教材は対象外です。

※問題 PDF は「Web 通信講座 利用開始日」に合わせてアップします。

※ご利用にはマイページ登録が必要となります。詳細は「TAC 利用ガイド」通学メディア・通信メディア共通編「**3** マイページ登録について」ご参照ください。

11 講師レターについて

社労士講師が各科目の学習アドバイスや激励メッセージなどを TAC WEB SCHOOL のマイページ上にて配信します。

※ご視聴にはマイページ登録が必要です。詳細は「TAC利用ガイド」通学メディア・通信メディア共通編「**3**マイページ登録について」ご参照ください。

※各本科生のみご利用いただけます。

12 デジタル教材・マイトレについて

デジタル教材・マイトレにつきましては、TAC WEB SCHOOL にて 2022 年 9 月以降にご案内いたします。

【通学メディア】
教室講座編

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点も受けられます。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類の採点も受けられます (答案は校舎窓口に提出)。	各校舎の ビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末で Web 通信を受講する	Webフォロー ※テスト類の採点も受けられます (答案は校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。詳細は「TAC利用ガイド」通信メディア編「 2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類(テスト・答練)の採点・添削も受けられます。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB SCHOOL をご参照ください。

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可) となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類(テスト・答練)の採点・添削も受けられます。

3. Webフォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇対象コース：(各本科生)

◇料金：Webフォローは標準装備（無料）です。

◇Webフォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。

<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Webフォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※テスト類（テスト・答練）の採点・添削も受けられます。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆クラス重複出席フォロー

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また、利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース：上級本科生・上級講義パック

2. 対象講義：クラス重複出席フォローは講義編のみ（科目別答練は除く）

各本科生はいずれも、直前編（法改正～上級直前答練）はクラス重複出席フォロー対象外となります。

3. 回数：上級本科生・上級講義パック…全 41 回

4. 利用方法：2つの方法でご利用できます。

(1) 他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー）。

(2) ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC WEB SCHOOL をご参照ください

3

答案の採点および成績発表について

1. 答案返却について

答練・演習の成績結果は、約2週間後によりTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。

【通学メディア】
ビデオブース講座編

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

1 答練等の受講、答案の採点および返却

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは**通学メディア・通信メディア共通編「3演習・答練について**」をご確認ください。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。提出期限については、**通学メディア・通信メディア共通編「3演習・答練について**」(p. 13)にてご確認ください。

(3) 答案の返却について

答練・演習の成績結果は、約2週間後よりTAC WEB SCHOOLのマイページにて確認できます。

※お申込みの講座や登録コースによっては、各校舎受付窓口にて返却する場合もありますので、詳細は受付窓口でご確認ください。

※お申込みの講座や答練内容によっては、成績表のみの返却とさせていただきます。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

返却答案の保管期限を講座ごとに定めています。保管期限を過ぎた答案は処分いたしますので、各自お早めにお持ち帰りください。保管期限につきましては、**通学メディア・通信メディア共通編「7各種サービス提供期限一覧**」にてご確認ください。

2 答練・演習の教室振替について

答練・演習は教室受講生と一緒に受けてみたいという方のために、実力完成答練・総合答練・上級直前答練に限り、ビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。

●地区 教室講座開講地区のみ

お手続は不要です。

会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

※採点後の答案は、「**1** 答練等の受講、答案の採点および成績発表について」に準じて返却いたします。

3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース：上級本科生・上級講義パック

2. 対象講義：クラス重複出席フォローは講義編のみ（科目別答練は除く）

各本科生はいずれも、直前編（法改正～上級直前答練）はクラス重複出席フォロー対象外となります。

3. 回数：上級本科生・上級講義パック…全41回

4. 利用方法：ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、「TAC利用ガイド」教室講座・ビデオブース講座編「**4** ビデオブース利用方法」をご参照ください。

※一回あたり500円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

【通信メディア】
共通編

※TAC 提携校での各種サービス等は、TAC 直営校と異なる場合がございます。詳しくは TAC 提携校へお問い合わせください。

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

送付日程表記載の送付日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC送付日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回送付日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて送付いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOLをご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」が添付されておりますので、教材等がお手元に届きましたら、すぐに送付内容を確認してください。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の送付漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、送付日より1ヶ月以内にお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

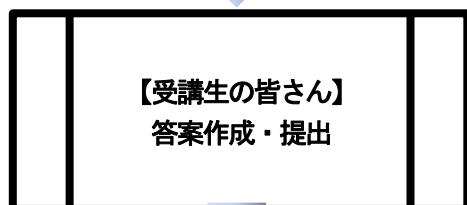
なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられませんので、予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



送付日程にしたがって問題が送付されます。

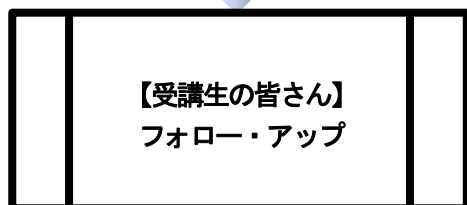
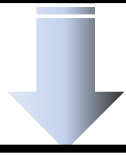


計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア共通編「**3**演習・答練について」参照）を過ぎますと、採点はいきませんので厳守してください。



提出された答案は、採点してマイページに成績表を掲載します。

■成績表掲載までの目安は、TAC到着後、約2週間です。



お手元に届いた解答・解説とマイページに掲載された成績表で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

2. 答案作成上の注意

(1) マークシート答案

- ①マークシート答案の作成は、必ずHBかBの鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことや、ご本人様のお手元に成績表が返送（有料）できないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

3. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。**通学メディア・通信メディア共通編**

「**3**演習・答練について」(p. 13)をご確認ください。

4. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18
TAC通信教育部 行

5. お問い合わせ

答練・演習の答案の到着状況に関するお問い合わせは、TAC通信教育部・答案管理担当までおねがいします。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

3 i-support

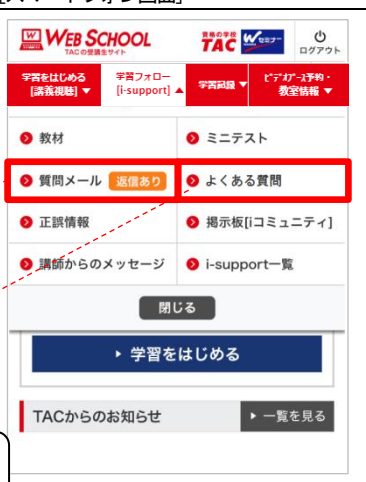
TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

〔パソコン画面〕



〔スマートフォン画面〕



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。
※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録がまだ行われていない場合は、[<https://portal.tac-school.co.jp/>]にアクセスし、→[ログインページへ] → [マイページ登録] と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信講座の受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。

なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

◆スクーリングには、利用回数に上限があります。また、お申込みいただいている講座・コースにより利用回数の上限が異なりますのでご注意ください。

◆オプション講座はスクーリングの対象外です。

◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材をご持参の上、受講してください。

教室講座の日程表は、TACのホームページ等にてご確認ください。

予約は不要ですが、締切りクラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。

◆スクーリングで答練に参加する場合は、マークシートの「通信スクーリング利用者欄」にマークしてください。教育訓練給付制度をご利用の方は、マークがない場合、提出率に加算されませんのでご注意ください。なお、白紙答案は提出と認められませんのでご注意ください。

◆公開模試の会場受験スクーリングの利用回数にはカウントされません。

対象コース	出席可能回数	備考
上級本科生	14回	※ご希望の講義・答練に参加できます。
上級演習本科生 (直前期のみ)		
答練本科生 (直前期のみ)		